

奥武山公園 (都市公園事業)

奥武山公園は、県都那覇市の中心に位置しており、交通の利便性もよいため、散策、ジョギング、各競技大会や〔NAHAマラソン〕〔那覇まつり〕等の大規模なイベントが頻繁に行われている。

現在は沖縄振興公共投資交付金を活用し、老朽化施設等の再整備に取り組んでいる。

- 総事業費：3.8億円（うち国費1.9億円）
- 事業期間：平成26年度から平成30年度

北明治橋の改修
高欄の状態



修景池の改築



バナナ公園 (都市公園事業)

バナナ公園は、石垣市街地の北方約4kmにあるバナナ岳を取り囲むようにあって、増大する県民の多様なレクリエーション需要と、自然を積極的に体験、学習できる公園として整備している。

現在は沖縄振興公共投資交付金を活用し、老朽化施設等の再整備に取り組んでいる。

- 総事業費：10.7億円（うち国費5.4億円）
- 事業期間：平成26年度から平成30年度

老朽化した
遊具施設の改築



橋梁の
耐震改修工事



名護中央公園 (都市公園事業)

名護中央公園は、名護市街地の北東約1kmの名護岳にあり、頂上からは市街地や美しい東シナ海などの素晴らしい景色を眺めることができる。また、県内でも有数の桜の名所として知られており、毎年1月中旬には、日本一早い桜祭りが行われ、県内外の花見客でにぎわっている。

現在は沖縄振興公共投資交付金を活用し、老朽化施設等の再整備に取り組んでいる。

- 総事業費：4.4億円（うち国費2.2億円）
- 事業期間：平成26年度から平成30年度



海軍壕公園 (都市公園事業)

海軍壕公園は、那覇市中心部より南約3kmの地点に位置し、第二次世界大戦時に旧日本海軍の司令部が置かれた場所である。

同公園は、旧海軍司令部壕を核とした平和学習の場として、また地域住民のコミュニケーションやレクリエーションの拠点として整備している。

現在は沖縄振興公共投資交付金を活用し、老朽化施設等の再整備に取り組んでいる。

- 総事業費：3.7億円（うち国費1.8億円）
- 事業期間：平成26年度から平成30年度



ハード交付金の活用事業

市町村事業（北部圏域）

屋部親水公園 （都市公園事業効果促進）

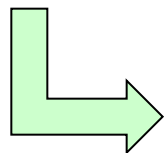
屋部親水公園は周辺を流れる2級河川の屋部川と西屋部川に隣接し、河川に親しめる公園づくりを基本コンセプトとして整備を行った。河川を活用した地域交流として、周辺7区による『屋部川七色にじまつり』が本公園で開催され、にぎわいのある水辺空間が創出されている。

○ 総事業費 1.8億円（うち国費0.9億円）

○ 事業期間：平成24年度から平成27年度



【整備前】



【整備後】

屋部久護公園 （都市公園安全・安心対策事業）

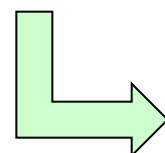
地域住民の意見を踏まえ、都市公園の計画的な整備の推進を図り、公園施設長寿命化計画に基づき老朽化等が認められる施設の改築更新を行うことにより、誰もが安全で安心して利用できる魅力ある環境を整備する。

○ 総事業費 1.6億円（うち国費0.8億円）

○ 事業期間：平成26年度から平成27年度



【整備前】



【整備後】



腐食状況

ハード交付金の活用事業

市町村事業（中部圏域）

経塚公園 （都市公園事業）

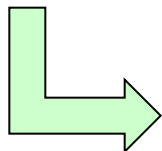
区画整理事業地内の近隣公園で、市街地のみどりの確保及びレクリエーションや健康運動施設の需要を担い、快適な都市環境を形成するものである。

モノレール延長事業の経塚駅に隣接する公園であることから、駅周辺については駅前広場と共に浦添市の玄関口として重要な役割をもつ場所となる。

- 総事業費 4.4億円（うち国費2.2億円）
- 事業期間：平成27年度から平成31年度
- B/C 2.83



【整備前】



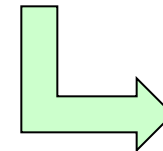
浦添運動公園 （都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業）

浦添市のスポーツの拠点であることは勿論、沖展などさまざまな行事が催され、市民・県民に広く利用され、年間の使用者数が約100万人に達する公園であるが、階段や急勾配により車椅子利用者の利用に不便をきたしていた。階段部にスロープを整備することでバリアフリー化を推進し利用者の利便性が向上した。

- 総事業費 0.3億円（うち国費0.15億円）
- 事業期間：平成26年度



【整備前】



ハード交付金の活用事業

市町村事業（南部圏域）

国場川くねくね公園 （都市公園事業効果促進）

本公園は、那覇市の南部にある上間、仲井真地区に位置している。国場川の改修工事に伴い埋め立てられた廃川敷地を利用し、市民の憩いの場としての公園整備を市民から望まれていた。

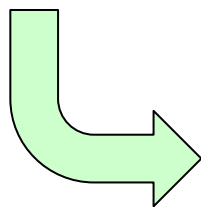
このため沖縄振興公共投資金を活用し、市民の自然との触れ合いの場、憩いの場を創出すべく整備を進め、市民に潤いと安らぎを寄与した。

○ 総事業費 1.3億円（うち国費0.65億円）

○ 事業期間：平成24年度から平成26年度



【整備前】



【整備後】

せせらぎ公園 （都市公園安全・安心対策事業）

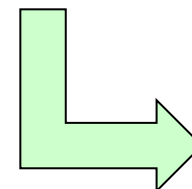
豊見城市内の都市公園において、老朽化した公園施設を公園長寿命化計画書に基づき、改築・更新を戦略的に行うことにより、維持費のコスト削減及び安全性の向上を図る。

○ 総事業費 3.2億円（うち国費1.6億円）

○ 事業期間：平成26年度から平成32年度



【整備前】



【整備後】

ハード交付金の活用事業

市町村事業（宮古圏域）

パイナガマ公園 （都市公園事業）

市街地から最も近い海水浴場として多くの親しまれている風光明媚な「パイナガマビーチ」を有する本公園は海岸線の魅力と自然林を活かした整備を行っている。これにより住民や観光客の利便性・安全性の向上と環境緑地の確保を図り、地域活性化に寄与する。

- 総事業費 10.4億円（うち国費5.2億円）
- 事業期間：平成24年度から平成28年度
- B/C 1.23

【整備中】



崎田緑地公園 （都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業）

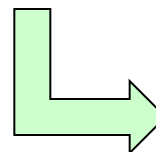
緑地帯を保全し湧水を利用した本公園は多くの市民に自然とのふれあいの場として活用されている。しかし、川縁の転落防止柵は脱落等により利用者にとって大変危険な状況にあった。このため、安全に安心して利用できるよう横断防止柵の改築を行った。

- 総事業費 1.8億円（うち国費0.9億円）
- 事業期間：平成24年度から平成25年度



転落防止柵が脱落し危険

【整備前】



【整備後】



ハード交付金の活用事業

市町村事業（八重山圏域）

川平風致公園 （都市公園事業）

石垣島を代表する観光拠点として、公園の整備及びバリアフリー化改築等を行い、都市公園利用者である市民や観光客の利便性及び安全性の向上を図り、名勝「川平湾」との調和のとれた公園整備を目指す。

- 総事業費 3.5億円（うち国費1.7億円）
- 事業期間：平成27年度から平成29年度
- B/C 2.64

【整備イメージ図】



【園路整備前】



【園路整備後】

新栄公園 （都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業）

市街地中心に位置し、多彩なイベントが開催され、多くの市民に利用されている公園において、既設園路のバリアフリー化改築を行い、福祉のまちづくりを推進を図り、子供から大人、高齢者、障害者の方が安全・安心して利用できる公園整備を目指す。

- 総事業費 1.5億円（うち国費0.7億円）
- 事業期間：平成28年度から平成31年度



【園路整備前】



【園路整備後イメージ】